

でんち

一般電池工業会
社団法人 BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011
東京都港区芝公園三丁目5番8号
機械振興会館内
電話 (03) 3434-0261 (代)
ホームページ <http://www.baj.or.jp/>
ご意見・お問い合わせ <http://www.baj.or.jp/contact/>
発行人 清水義正

2019年3月1日

2018年度 第2回二次電池部会を開催

2019年2月14日、白澤部会長(古河電池株)を議長に2018年度第2回二次電池部会が開催された。会議に先立ち「BAJ競争法コンプライアンスルール」に則り議事運営をする宣言がなされたのち、部会長および専務理事より挨拶があり、引き続き各委員会の代表者より活動報告が行われた。



1. 白澤部会長挨拶

米中の貿易戦争や中国の経済減速など2019年は厳しい状況が予測される。中国国内では環境規制により増産を制限する一方、カザフスタンや韓国からの輸入にインドやオーストラリアなどスポット的なものも併せて輸入を増加させる動きがある。中国自体は低品位鉛輸入を強く規制し、日本からの輸出はなく低品位鉛が日本国内の廃バッテリー、自動車用鉛リサイクルへ影



響することが懸念される。また、韓国輸出はバーゼル法改正の影響で、一時7,000～8,000 t / 月であったものが、昨年末には1,000t/月程度と激減した。

価格は、一時100円/kgを超えていたが、30円台の声聞こえる状況となっている。現時点でその回収量に大きな変化はないと聞いているが、引き続き注意が必要である。

リチウム関係では、今後の車載の電装設計がどのような方向となるか二次電池部会としても注視していく必要がある。

二次電池部会としては、鉛蓄電池の品質、性能、コスト面で、皆さんと共にさらに良いものとするよう努力していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

2. 清水専務理事挨拶



先日、NITEからモバイルバッテリー発火の注意喚起に関するリリースがあり、2月1日からPSEマークがモバイルバッテリーに義務付けられた。今回の義務付けが消費者の安全に少しでも寄与できればと期待している。

2019年度の事業計画は、強化部分としてIECを含めた海外の規格対応力向上のため予算を増額している。海外勢の活発な動きに対応する人材の強化が必要である。各会員会社には、人員を派遣いただくこととなると思うが、理解と協力をお願いしたい。

また、PL対策などどのような形で広報活動、アピールしていくのかということも含めて、会員企業の業績向上に寄与できるようBAJとして取り組みたいと思っている。今後とも部会の皆様の協力をお願いしたい。

3. 総合委員会および各委員会の活動報告と計画

1) 広報総合委員会

<2018年度活動報告>

- ・乳幼児の誤飲事故防止の啓発と体験型イベントである手作り乾電池教室の機会拡大、バッテリーの定期点検・交換促進の啓蒙に注力

<2019年度事業計画>

重点注力事項

- ・電池の安全で正しい使い方の啓発（電池廃棄時の注意喚起等）
- ・でんちフェスタ、手づくり乾電池教室等の開催
- ・自動車用バッテリーの定期点検、買い替えの促進

体験型イベント

- ・電池フェスタ（費用対効果を考慮して、地方開催を予定）
- ・手作り乾電池教室（50会場を目標）
- ・電池エネルギー体験教室（6回を計画）

2) 国際環境規制総合委員会

<2018年度活動報告>

- ・冊子「世界の電池環境規制の状況」の改版
- ・地域別（欧州／北米／アジア／中南米）の環境規制状況のアップデート
- ・環境関連国際会議への参加及び海外現地調査 ①日欧米三極電池工業会環境専門家会議（TWG）/5月／サンティアゴ（チリ） ②国際電池リサイクル会議（ICBR）/9月／ベルリン（ドイツ）

<2019年度事業計画>

- ・各国環境規制、リサイクル状況の調査と対応
- ・冊子「世界の電池環境規制の状況（第10版）」の追補電子版の更新
- ・環境関連国際会議への参加及び海外現地調査（国際電池リサイクル会議/9月／リヨン（フランス））
- ・リサイクル工場視察

3) 資材委員会

<2018年度活動報告>

- ・委員会の開催は無し。資材分科会を10月と1月の2回開催済

<2019年度事業計画>

- ・委員会は各署要求に応じて開催。共有金型は資材分科会で対応

4) 自動車用鉛電池リサイクル委員会

<2018年度活動報告>

- ・自動車用鉛電池リサイクル委員、SBRAリサイクル委員会との合同開催
- ・排出者事業者登録件数は増加（2018年3月末比）、地域別、業種別の大きな傾向の変化はない
- ・回収量および解体量は昨年と比べわずかに少ない程度

<2019年度事業計画>

- ・引き続きSBRAと合同で委員会活動を行い、バーゼル法改正による規制後のリサイクル動向を注視。また、SBRAの委託先監査を実施

5) 技術委員会

<2018年度活動報告>

- ・IEC関係の審議：60095family（始動用鉛）の基本規格2018年11月発行、62902（識別表示）はFDIS投票完了、62973（Railway applications）-3（鉛電池）と63193（lightweight vehicles and equipment）は継続審議
- ・JIS関係の審議：D5301（始動用鉛蓄電池）とC8704（据置鉛蓄電池）は改正作業完了し2019年度発行予定D5302（二輪自動車用鉛蓄電池）はIEC制定に伴い改正着手、D5306（アイドリングストップ車用鉛蓄電池）は新規審議
- ・SBA改訂：S0403（鉛蓄電池電槽）、S0404（蓄電池用精製水）、G0606（蓄電池設備）、G0901（浮動充電用整流装置－保守・取扱い技術指針）は2018年度改正完了。S0405（二次電池用語）は継続審議
- ・海外電池業界団体対応：2018年5月BCI総会（米国）、6月Eurobat総会（欧州）に参画し、規格・規制等の情報入手
ELV規制に関し、Eurobat/自工会と情報交換実施、鉛電池除外2021年まで延長を確認

<2019年度事業計画>

- ・自動車用、二輪車用鉛電池IEC規格改定と新規制定対応
- ・電池種類識別記号表示（IEC62902）の進捗
- ・軽電動車用鉛電池IEC規格制定対応

6) PL委員会

<2018年度活動報告>

- ・「自動車用電池爆発事故防止の啓発活動、及び関連製品の製品安全確保」に関して、国交省やトラック協会への展開や市場における事故発生状況の監視と原

因解析の報告

- ・始動用バッテリーの爆発件数：平成15年度以降横ばいで発生総件数に占めるトラック用途の占有率は平成16年度以降約26%を占め高止まり
一方平成15年度以降乗用車用途の発生件数が増加傾向
爆発の原因は、“液切れ”など電池内部劣化に起因

<2019年度事業計画>

- ・国土交通省、関連業界団体等への定期報告の継続と安全啓発活動の協同推進要請実施
- ・（自）技術サービス分科会、（産）技術サービス分科会と連携した事故防止のための安全啓発活動の推進
- ・乗用車用途の爆発発生件数増加の要因調査および新たな啓発施策の検討
- ・蓄電池の安全確保のための表示ガイドライン改正版（第6版）の発行

7) 産電リサイクル委員会

<2018年度活動報告>

- ・広域認定分科会の支援、回収量増に向けてのPRと啓発活動、鉛蓄電池各社回収量集計についての報告
- ・課題として、広域認定のメリットを強調しつつ法の枠組み内での円滑な運用

<2019年度事業計画>

- ・広域認定分科会の支援、回収量増に向けてのPRと啓発活動の継続、鉛蓄電池各社回収量集計(運用実績、上記効果の確認)、法規定順守した広域処理の円滑な活動方法の検討

8) 環境委員会

- ・ELV指令の2020年末の評価期限（改正は2021年予定）に向けた評価作業のロードマップについて説明
今後の対応としてEnvix情報やELV指令のサイトを通じ情報を入手し必要に応じて対応検討する旨の報告
- ・ブラジルのリバースロジスティクス（鉛蓄電池の回収とリサイクル）について公開協議が開始され、サンパウロでは罰則を含むリバースロジスティック制度運用規則が施行
対象は、ブラジル国内の消費者や販売事業者、輸入事業者、製造事業

2018年度 第4回一次電池部会を開催

2019年2月20日、村上部会長(パナソニック)を議長に、2018年度第4回一次電池部会を開催した。冒頭、村上部会長より「B A J 競争法コンプライアンスルール」に則り部会進行する旨の宣言がなされたのち、専務理事の挨拶、続いて各委員会の代表者より活動報告があった。



1. 清水専務理事挨拶

本日は事業計画の検討をお願いしたい。二次電池部会、二次電池第2部会とも多くの意見が出た。報告資料のフォーマットを変えたこともあり、今まで見えなかった活動と費用の紐付けができるようになったためであると思う。この内容は理事会でも同様であり、チェックも厳しくなる。確実な活動の成果と方向性を部会長から報告をお願いするが、そのことを意識して本日は論議していただきたい。



2. 各専門委員会の2018年度事業報告と2019年度事業計画について

1) ボタン電池回収推進委員会

<2018年度活動報告>

- ・ボタン電池回収実績(4~1月)は、前年比104.5%、回収重量は前年比125.2%
- ・回収した空気亜鉛電池を分析したところ水銀含有量が水銀汚染防止法の規制値以下であることを確認
- ・特記事項として、11月のコイン電池によるホームセ

ンター火災の原因がボタン電池と報道され問合せが殺到、12月全協力店に実態と対応策を一斉配信

<2019年度事業計画>

- ・回収協力店数、回収重量ともに増加を計画
- ・空気亜鉛電池の水銀含有量分析調査
- ・酸化銀電池とアルカリボタン電池の水銀有無の目視確認

2) 器具委員会

<2018年度活動報告>

- ・BAJ規格（携帯電灯）の改正審議を実施、規格発行は来年度に延期
- ・規格改正に伴いBAJホームページ改訂

<2019年度事業計画>

- ・BAJ規格（携帯電灯）の改正の継続審議
- ・BAJホームページの携帯電灯に関する内容の改訂

3) 資材委員会

<2018年度活動報告>

- ・主要5材料の需要・供給・価格動向のまとめ
- ・JOGMECとの意見交換会の実施
- ・コンプライアンス遵守の取り組みとして下請法に関する意見交換

<2019年度事業計画>

- ・主要5材料の需要・供給・価格動向のまとめ
- ・JOGMECとの意見交換会の実施
- ・コンプライアンス遵守の取り組み

4) 消費者委員会

<2018年度活動報告>

- ・有事発生時の支援物資供給可能数を定期更新し、経産省へ報告
- ・支援物資の供給について経産省担当者と打合せ実施
- ・コイン形リチウム一次電池の誤飲対策パッケージの市場展開状況の確認

<2019年度事業計画>

- ・有事発生時の支援物資供給可能数を定期更新し、経産省へ報告
- ・コイン形リチウム一次電池の誤飲防止パッケージの市場展開状況を継続確認

5) PL委員会

<2018年度活動報告>

- ・2017年度クレーム情報の集計と傾向分析
- ・「アルカリボタン電池を直列で使用する際の安全に関するお願い」をホームページに掲載
- ・BAJホームページの改訂を実施

<2019年度事業計画>

- ・2018年度クレーム情報の集計と傾向分析
- ・NITE、国民生活センターの事故情報の共有
- ・事故や不安全事故に対する注意喚起の発信

6) 技術委員会

<2018年度活動報告>

- ・JIS C 8513（リチウム一次電池の安全性）とIEC60086シリーズの規格原案作成
- ・IEC60086-6（一次電池の環境側面に対する指針）のCDV案を作成審議、19年2月発行
- ・IEC/TC35（一次電池専門部会）幹事国業務の推進と国際会議への参画
- ・リチウム一次電池関連の規格審議およびリチウム電池輸送規制対応
- ・リチウムコイン二次電池国際規格WGにてIEC61960-4のCD審議を実施

<2019年度事業計画>

- ・JIS C 8513改正審議ならびにIEC60086シリーズの国際規格原案作成
- ・IEC環境規格の新規判定審議
- ・IEC/TC35（一次電池専門部会）幹事国業務の推進と国際会議への参画
- ・リチウム一次電池関連の規格審議およびリチウム電池輸送規制対応
- ・リチウムコイン二次電池のIEC規格新規判定審議

7) 国際環境規制総合委員会

<2018年度活動報告>

- ・冊子「世界の電池環境規制の状況」の改版
- ・地域別（欧州／北米／アジア／中南米）の環境規制状況のアップデート
- ・環境関連国際会議への参加及び海外現地調査 ①日欧米三極電池工業会環境専門家会議（TWG）/5月/サンティアゴ（チリ） ②国際電池リサイクル会議

(ICBR) / 9月 / ベルリン (ドイツ))

<2019年度事業計画>

- ・各国環境規制、リサイクル状況の調査と対応
- ・冊子「世界の電池環境規制の状況 (第10版)」の追補電子版の更新
- ・環境関連国際会議への参加及び海外現地調査 (国際電池リサイクル会議/9月/リヨン (フランス))
- ・リサイクル工場視察

8) 広報総合委員会

<2018年度活動報告>

イベントを通じての啓発活動

- ・でんちフェスタ：神戸市立青少年科学館 (8/4) / 西新井ギャラクシティ (11/3)
- ・手づくり乾電池教室：開催49回 (対前年+14回) 参加者1,969名
- ・エネルギー体験教室：開催4回 (対前年+1回)

キャンペーン・PR活動

- ・みらいのでんち・どうぐアイデアコンテスト
- ・電池は正しく使いましょうPRキャンペーン：毎日新聞 (282万部) で記事広告を掲載
- ・「ひよこクラブ」(11万部) に誤飲の注意広告、スポニチ (80万部) へバッテリーの定期点検と定期交換の啓発記事掲載
- ・情報発信関係：啓発用小冊子「We LOVE DENCHI」の改訂 (乳幼児の電池誤飲防止の内容を充実)

<2019年度事業計画>

主な取り組みとして、前年の誤飲事故注意喚起に加え、電池廃棄時の注意喚起に重点を置いた啓発活動

- ・でんちフェスタ：高知みらい科学館 (8/31予定)、神戸市立青少年科学館 (11/23予定)
- ・手づくり乾電池教室：開催目標50回 (対前年+1回)
- ・キャンペーン・PR活動：電池は正しく使いましょうPRキャンペーン、雑誌「ひよこクラブ」に誤飲の注意喚起の広告掲載、自動車用バッテリーの定期点検・買い替えの促進広告、電池廃棄時の注意喚起の広告掲載、他
- ・情報発信関係：ホームページやポスター等の啓発内容の充実、啓発冊子「We LOVE DENCHI」の改訂 (6月発行予定)

2019年度 蓄電池設備整備資格者講習のご案内

(一社)電池工業会では、蓄電池設備に関する専門的な知識・技能を習得し、蓄電池設備整備資格者の資格を取得するための講習を行っている。2019年度は、以下の日程で開催される。

実施地	実施月日(定員)	講習会場	申請書提出先	申請受付期間 (申請方法)
北海道	2019年 6月20日(木) 6月21日(金) (66名)	北海道建設会館 〒060-0004 札幌市中央区北4条西3-1 TEL:011-261-6218	一般社団法人 北海道消防設備協会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西5-1-4 三井生命札幌共同ビル3階 TEL:011-205-5951	5月7日(火)～ 5月23日(木) (郵送又は持参)
広島県	6月27日(木) 6月28日(金) (150名)	広島県情報プラザ 〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 TEL:082-240-7700	一般財団法人 広島県消防設備協会 〒730-0037 広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ7階 TEL:082-243-2002	5月13日(月)～ 5月24日(金) (郵送又は持参)
東京都	7月23日(火) 7月24日(水) (240名)	A P浜松町 〒105-0011 港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館 TEL:03-5405-6109	一般社団法人 電池工業会 〒105-0011 港区芝公園3-5-8 機械振興会館3階 TEL:03-3434-0261	5月10日(金)～ 5月22日(水) (郵送又は持参)
宮城県	8月1日(木) 8月2日(金) (100名)	宮城県管工事会館 〒980-0014 仙台市青葉区本町3-5-22 TEL:022-262-6701	一般社団法人 宮城県消防設備協会 〒980-0014 仙台市青葉区本町3-5-22 宮城県管工事会館2階 TEL:022-223-3650	6月11日(火)～ 7月1日(月) (郵送又は持参)
愛知県	8月22日(木) 8月23日(金) (150名)	ウィルあいち(愛知県女性総合センター) 〒461-0016 名古屋市東区上笠杉町1番地 TEL:052-962-2511	一般財団法人 愛知県消防設備安全協会 〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎6階 TEL:052-962-0707	6月10日(月)～ 6月14日(金) (郵送又は持参)
大阪府	9月19日(木) 9月20日(金) (200名)	たかつガーデン(大阪府教育会館) 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11 TEL:06-6768-3911	一般財団法人 大阪府消防防災協会 〒540-0008 大阪市中央区大手前1-4-12 大阪天満橋ビル7階704号室 TEL:06-6943-7654	8月1日(木)～ 8月9日(金) (郵送又は持参)
茨城県	10月2日(水) 10月3日(木) (60名)	茨城県建設技術研修センター 〒310-0004 水戸市青柳町4193番地 TEL:029-228-3881	一般社団法人 茨城県消防設備協会 〒310-0063 水戸市五軒町1-4-19 茨城県酒造会館内 TEL:029-226-9611	7月22日(月)～ 8月9日(金) (郵送又は持参)
神奈川県	11月28日(木) 11月29日(金) (130名)	神奈川県電気工事会館 〒231-0034 横浜市中区三吉町4-1 TEL:045-251-4671	一般財団法人 神奈川県消防設備安全協会 〒231-0023 横浜市中区山下町1番 シルクセンター4階408号室 TEL:045-201-1908	9月5日(木)～ 9月11日(水) (郵送又は持参)
高知県	12月19日(木) 12月20日(金) (50名)	高知県立県民文化ホール 〒780-0870 高知市本町4-3-30 TEL:088-824-5321	一般社団法人 高知県消防設備協会 〒780-8031 高知市大原町87-8 高知県設備会館4階 TEL:088-856-8211	11月11日(月)～ 11月22日(金) (郵送又は持参)
福岡県	2020年 1月22日(水) 1月23日(木) (200名)	福岡県自治会館 〒812-0044 福岡市博多区千代4-1-27 TEL:092-651-4284	一般財団法人 福岡県消防設備安全協会 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴3-1-10 セレス赤坂門ビル5階 TEL:092-722-1265	12月2日(月)～ 12月20日(金) (郵送又は持参)

(注)定員になり次第締め切りますので、申請受付期間内において、お早めに申請してください。

[問い合わせ先] 一般社団法人 電池工業会(〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8機械振興会館内、TEL 03-3434-0261)

2019年度 蓄電池設備整備資格者再講習実施予定

蓄電池設備整備資格者が資格取得後、5年ごとに受けていただく再講習を2019年度は以下の予定で行います。

受講該当者には4月上旬に電池工業会から「再講習のご案内」をご自宅あてに郵送いたしますが、前回受講後に住所を変更され、住所変更の手続きを行っていない場合には、ご案内が届かないことがあります。急ぎ住所変更の手続きを行ってください。

実施地	講習日	講習会場	申請受付期間
愛媛県	2019年 6月14日(金)	松山市総合コミュニティセンター 松山市湊町7-5 TEL:089-921-8222	4月1日から 5月2日(木)まで
広島県	6月26日(水)	広島県情報プラザ 広島市中区千田町3-7-47 TEL:082-240-7700	4月1日から 5月10日(金)まで
東京都①	7月9日(火)	連合会館 千代田区神田駿河台3-2-11 TEL:03-3253-1771	4月1日から 5月17日(金)まで
愛知県①	8月21日(水)	ウィルあいち(愛知県女性総合センター) 名古屋市東区上豎杉町1番地 TEL:052-962-2511	4月1日から 6月20日(木)まで
岩手県	9月6日(金)	建設研修センター 盛岡市松尾町17-9 TEL:019-653-6111	4月1日から 7月31日(水)まで
大阪府①	9月18日(水)	たかつガーデン(大阪府教育会館) 大阪市天王寺区東高津町7-11 TEL:06-6768-3911	4月1日から 5月31日(金)まで
茨城県	10月1日(火)	茨城県建設技術研修センター 水戸市青柳町4193番地 TEL:029-228-3881	4月1日から 8月9日(金)まで
北海道	10月18日(金)	北海道建設会館 札幌市中央区北4条西3-1 TEL:011-261-6218	4月1日から 8月30日(金)まで
大阪府②	10月29日(火)	たかつガーデン(大阪府教育会館) 大阪市天王寺区東高津町7-11 TEL:06-6768-3911	4月1日から 9月20日(金)まで
沖縄県	11月8日(金)	結の街 浦添市勢理客4-13-1 TEL:098-870-1123	4月1日から 9月27日(金)まで
東京都②	11月15日(金)	連合会館 千代田区神田駿河台3-2-11 TEL:03-3253-1771	4月1日から 8月30日(金)まで
神奈川県	11月27日(水)	神奈川県電気工事会館 横浜市中区三吉町4-1 TEL:045-251-4671	4月1日から 9月30日(月)まで
愛知県②	12月13日(金)	ウィルあいち(愛知県女性総合センター) 名古屋市東区上豎杉町1番地 TEL:052-962-2511	4月1日から 10月18日(金)まで
高知県	12月18日(水)	高知県立県民文化ホール 高知市本町4-3-30 TEL:088-824-5321	4月1日から 11月1日(金)まで
福岡県	2020年 1月21日(火)	福岡県自治会館 福岡市博多区千代4-1-27 TEL:092-651-4284	4月1日から 12月6日(金)まで
東京都③	1月31日(金)	連合会館 千代田区神田駿河台3-2-11 TEL:03-3253-1771	4月1日から 12月20日(金)まで

●受講料:8,000円(消費税込)払込手数料は受講者負担です。

●免状の再交付、住所変更等

(1)免状を亡失、滅失、汚損又は破損した場合、及び氏名が変わった場合には、再交付の申請をしてください。

(2)再交付を希望する方は、郵便番号、住所、氏名を明記した返信用封筒(82円分の切手貼付)を同封し、電池工業会へ

申請用紙等を請求してください。(再交付には手数料1,080円(消費税込)が必要です。払込手数料は申請者負担です。)

(3)住所変更又は勤務先変更等がある場合はFAX又はホームページ上で受け付けています。

2019年2月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議、他	12日(火)	新種電池研究会	新種電池に関する情報交換。
	13日(水)	第222回 講習実施委員会	福岡県にて開催した蓄電池設備整備資格者講習の修了考査につき、合否を判定。
	22日(金)	統計総合委員会	事業計画承認および統計関係課題の討議。
	27日(水)	H30年度講習実施委員会テキスト分科会	2019年度本講習再講習テキストの改訂および考査問題の作成。
二次電池部会	5日(火)	産業電池技術サービス分科会(臨時)	SBA G 0606改正 技術委員会提出資料審議。
	15日(金)	充電器分科会	SBA 0902の改正審議、他。
	15日(金)	用語分科会	SBA S 0405規格の改正審議、他。
	19日(火)	産業電池技術サービス分科会	SBA G 0605改正審議、他。
二次電池部会第2部会	26日(火)	産業用電池リサイクル委員会	広域認定変更申請の状況審議、他。
	1日(金)	PL委員会	安全啓蒙施策、事故情報集計。
	4日(月)	LIB安全性技術WG	内部短絡試験に関する技術検討。
	5日(火)	非駆動用車載LIB分科会	非駆動用LIBのIEC規格策定。
	6日(水)	法規WG	蓄電池の規制検討。
	7日(木)	技術委員会	技術全般に係る審議事項への対応。
	8日(金)	リチウム二次分科会	IEC62133-2 ED2審議、JIS C 8712-2 原案作成審議、他。
	13日(水)	非駆動用車載LIB分科会	非駆動用LIBのIEC規格策定。
	13日(水)	普及促進委員会	蓄電池システムの普及促進検討。
	13日(水)	大形カスタムWG	大形蓄電池システムの普及促進検討。
	15日(金)	二次電池第2部会	各委員会からの報告および審議。
	18日(月)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応。
	18日(月)	駆動用車載LIB委員会	駆動用車載リチウムイオン電池のリサイクル・リユースに係わる対応検討。
	22日(金)	リチウム二次分科会	IEC62133-2 ED2審議、JIS C 8712-2 原案作成審議、他。
一次電池部会	8日(金)	広報総合委員会	視察。
	9日(土)	広報総合委員会	年間活動計画、他。
	12日(火)	リチウムコイン二次電池国際規格WG	IEC 61960-4 CDV 審議、ANSI2月会議 C18-5対応検討、他。
	12日(火)	リチウム小委員会	IEC62281 FDIS確認、IEC60086-4 ED5 FDIS確認。 IEC60086-4 ED6の対応、IEC60086-2 ED14 3CD確認。 IEC60086-1 ED13 CDV確認、リチウム電池輸送規則対応、他。
	13日(水)	規格小委員会	IEC 60086シリーズの検討、JIS C 8513改正準備。
	14日(木)	技術委員会	2019年度 各小委員会・WG 活動計画審議及び2018年度 各小委員会・WG 活動報告内容審議。
	15日(金)	環境規格WG	IEC 60086-6 CDVに関する審議。

12月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2018年12月）

単位：数量一千個、金額一百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

2013年より経済産業省の機械統計は「その他の乾電池」が削除されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	414,332	80,555	94%	94%	4,780,071	942,423	101%	106%
一次電池計	261,810	9,849	94%	97%	2,895,993	100,439	102%	100%
酸化銀電池	69,830	983	89%	83%	777,524	11,398	91%	83%
アルカリ乾電池計	115,939	5,714	101%	101%	1,130,208	50,700	113%	107%
単 三	—	—	—	—	—	—	—	—
単 四	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	23,280	1,862	136%	126%	181,291	14,436	114%	111%
リチウム電池	76,041	3,152	91%	94%	988,261	38,341	100%	98%
二次電池計	152,522	70,706	93%	94%	1,884,078	841,984	101%	107%
鉛電池計	3,253	20,194	98%	107%	32,298	196,984	99%	106%
自動車用	2,634	14,336	98%	107%	24,904	129,676	100%	108%
その他の鉛蓄電池	619	5,858	99%	107%	7,394	67,308	96%	101%
アルカリ蓄電池計	45,560	14,784	94%	97%	519,356	182,789	100%	103%
ニッケル水素	42,486	14,156	99%	99%	476,441	174,400	101%	105%
その他のアルカリ蓄電池	3,074	628	58%	59%	42,915	8,389	86%	74%
リチウムイオン蓄電池計	103,709	35,728	93%	87%	1,332,424	462,211	101%	109%
車載用	61,717	23,638	107%	93%	839,287	321,493	110%	120%
その他	41,992	12,090	77%	76%	493,137	140,718	89%	91%

12月度電池輸出入実績(財務省貿易統計)

(2018年12月)

単位：数量一千個、金額一百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸 出）	206,276	55,928	86%	105%	2,574,497	599,877	96%	112%
一次電池計	92,827	2,559	79%	82%	1,135,806	30,719	94%	95%
マンガン	82	6	81840%	2604%	110	8	6511%	137%
アルカリ	5,535	107	111%	111%	45,439	935	95%	98%
酸化銀	47,037	653	76%	81%	514,514	6,943	88%	97%
リチウム	40,006	1,583	80%	78%	574,532	20,584	99%	90%
空気亜鉛	166	2	986%	543%	956	10	101%	97%
その他の一次	0	206	1%	108%	255	2,238	411%	172%
二次電池計	113,449	53,369	93%	106%	1,438,690	569,158	98%	114%
鉛蓄電池	196	1,453	104%	102%	2,159	17,050	99%	108%
ニカド	1,171	207	35%	67%	16,661	1,952	71%	83%
ニッケル鉄	0	0	—	—	1	3	2011%	222%
ニッケル水素	16,430	9,219	109%	106%	154,917	98,648	98%	119%
リチウムイオン	89,513	23,501	96%	92%	1,164,768	284,540	98%	99%
その他の二次	6,140	18,989	57%	135%	100,185	166,966	100%	150%
全電池合計（輸 入）	153,411	20,301	100%	115%	1,586,920	200,616	109%	118%
一次電池計	142,967	2,285	99%	103%	1,481,964	24,172	109%	105%
マンガン	19,780	233	91%	100%	175,576	1,933	100%	97%
アルカリボタン	5,242	41	178%	179%	32,097	243	95%	97%
アルカリその他	99,955	1,322	99%	103%	1,059,169	13,658	112%	107%
酸化銀	140	5	52%	97%	2,171	71	143%	151%
リチウム	13,838	566	107%	104%	151,604	6,582	100%	106%
空気亜鉛	3,988	98	65%	93%	61,046	1,082	105%	104%
その他の一次	24	20	94%	143%	301	604	105%	79%
二次電池計	10,444	18,016	112%	116%	104,956	176,444	110%	120%
鉛蓄電池	723	3,424	110%	101%	8,014	37,450	99%	103%
ニカド	41	106	204%	67%	702	1,671	87%	83%
ニッケル鉄	0	0	—	—	1	1	8%	16%
ニッケル水素	2,336	435	106%	98%	23,923	4,867	103%	98%
リチウムイオン	7,173	13,299	114%	128%	70,795	120,061	115%	133%
その他の二次	171	751	94%	65%	1,521	12,394	104%	93%